



プレミアグループ株式会社 **東証プライム 7199**

2026年3月期 決算説明資料

2026年5月11日



- 01 決算ハイライト
- 02 決算概要
- 03 ファイナンス事業
- 04 故障保証事業
- 05 オートモビリティサービス事業
- 06 カープレミアクラブ
- 07 2027年3月期 業績・配当予想
- 08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-
- 09 Appendix



01 決算ハイライト

02 決算概要

03 ファイナンス事業

04 故障保証事業

05 オートモビリティサービス事業

06 カープレミアクラブ

07 2027年3月期 業績・配当予想

08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-

09 Appendix

- **営業収益、営業利益及び税引前利益**で前年比**+20%超の高成長**を達成し、3指標とも**過去最高値を更新**
- 本決算と同日（2026年5月11日）発表の新中計「**C**hange & **P**rove 2030」達成に向けた土台を構築

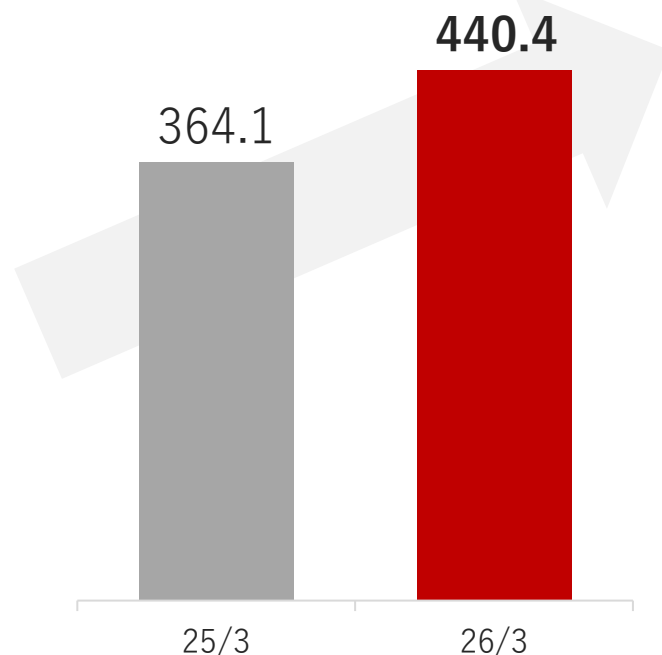
業績

(グラフ単位：億円)

営業収益

前年比

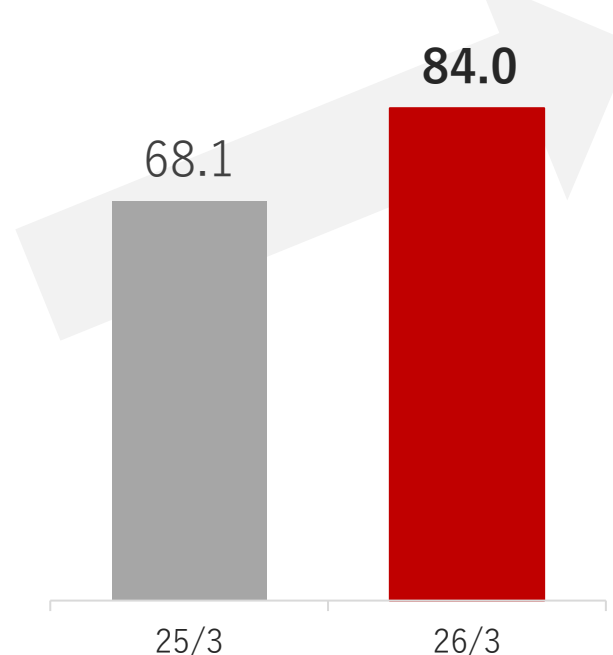
+21.0%



営業利益

前年比

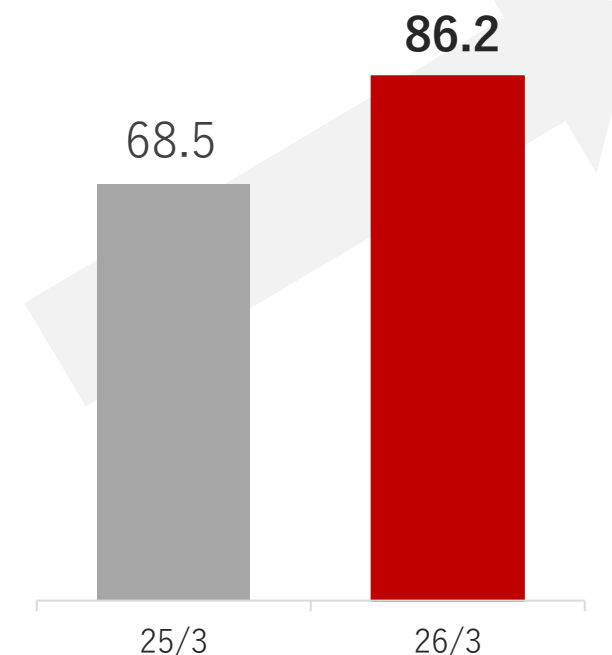
+23.2%



税引前利益

前年比

+25.8%



- システム障害に伴う対応費用は11.3億円と2026年3月期で収束（2027年3月期の影響は僅少）
- 新基幹システムにおいて、再利用しない可能性の高いソフトウェア6.1億円を除却処理

システム障害による影響額

（単位：億円）

システム障害に伴う対応費用	26/3 (期初計画)	26/3 (実績)
システム対応費用	16.6	14.5
外部委託費用	2.6	1.8
諸費用の免除※1	—	5.2
貸倒引当金※2	▲7.1	▲10.2
合計(税引前利益への影響額)	12.1	11.3

2025年3月期に計上された貸倒引当金10.2億円は、概ね回収を終了

システムの現況と今後

■ 除却について

- ✓ 2026年3月期にソフトウェア6.1億円を除却処理
除却後の帳簿価額は約22億円
- ✓ 今後も再構築の進展に合わせ、適切な資産評価を継続

■ 今後の基幹システム方針

- ✓ 現行システムの補強による中期的な稼働を継続
- ✓ 新中期経営計画期間内に、いかなる成長にも対応できる新基幹システムを構築

▶ 詳細は新中期経営計画「Change & Prove 2030」P.25

■ その他

- ✓ 旧外部ベンダーへの損害賠償請求を継続中

(※) 1. システム障害に起因して発生した各種顧客負担手数料につき、請求を免除したものです。
2. 本ページに記載の貸倒引当金の金額は、システム障害の影響で発生した金額のみを記載しております。

2026年3月期 決算ハイライト③



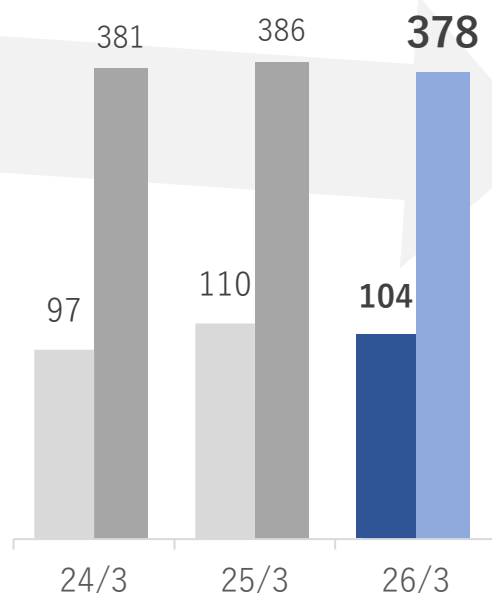
- 中古車登録台数が単Qでプラスに転じるも、新車販売の停滞により市場全体は依然として横ばいでの推移
- クレジット取扱高は、第4四半期で前年同等の水準まで回復。進行期での成長軌道への回帰を見込む
- 故障保証取扱高は、2桁成長を継続し、市場環境に左右されず安定的な成長を堅持

マーケット※

新車販売台数

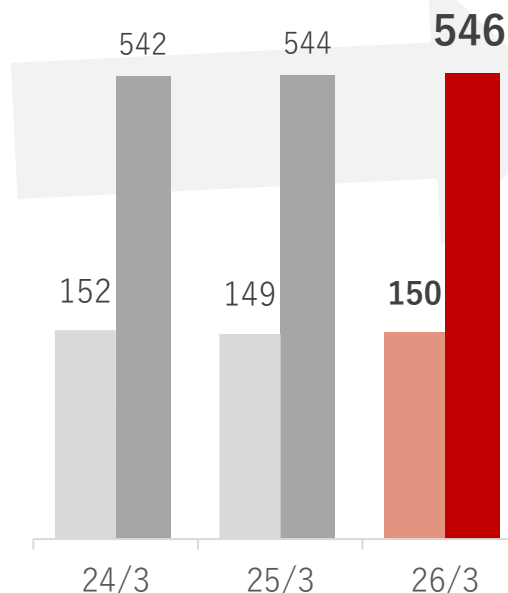
(グラフ単位：万台)

単Q 前年比 ▲5.4%
累計 ▲2.2%



中古車登録台数

単Q 前年比 +0.7%
累計 +0.4%

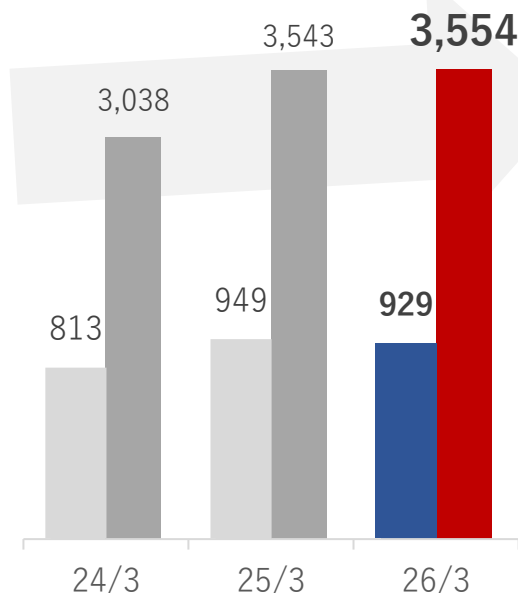


KPI

クレジット取扱高

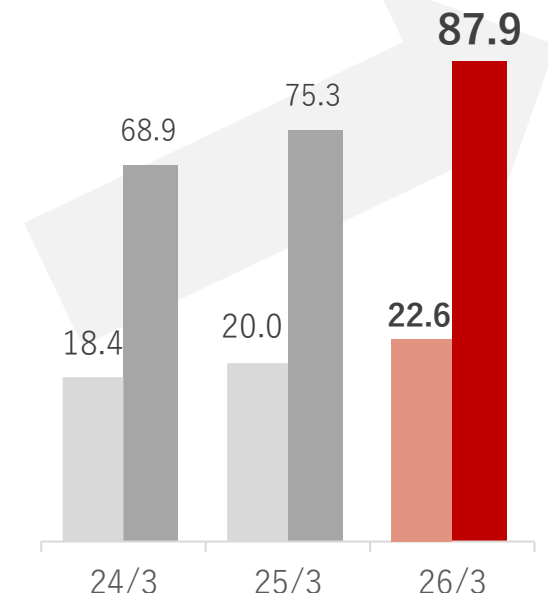
(グラフ単位：億円)

単Q 前年比 ▲2.1%
累計 +0.3%



故障保証取扱高

単Q 前年比 +13.4%
累計 +16.8%



(※) 軽自動車を含めた台数を記載しております。出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会 統計データ、一般社団法人全国軽自動車協会連合会 統計データ



01 決算ハイライト

02 決算概要

03 ファイナンス事業

04 故障保証事業

05 オートモビリティサービス事業

06 カープレミアクラブ

07 2027年3月期 業績・配当予想

08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-

09 Appendix

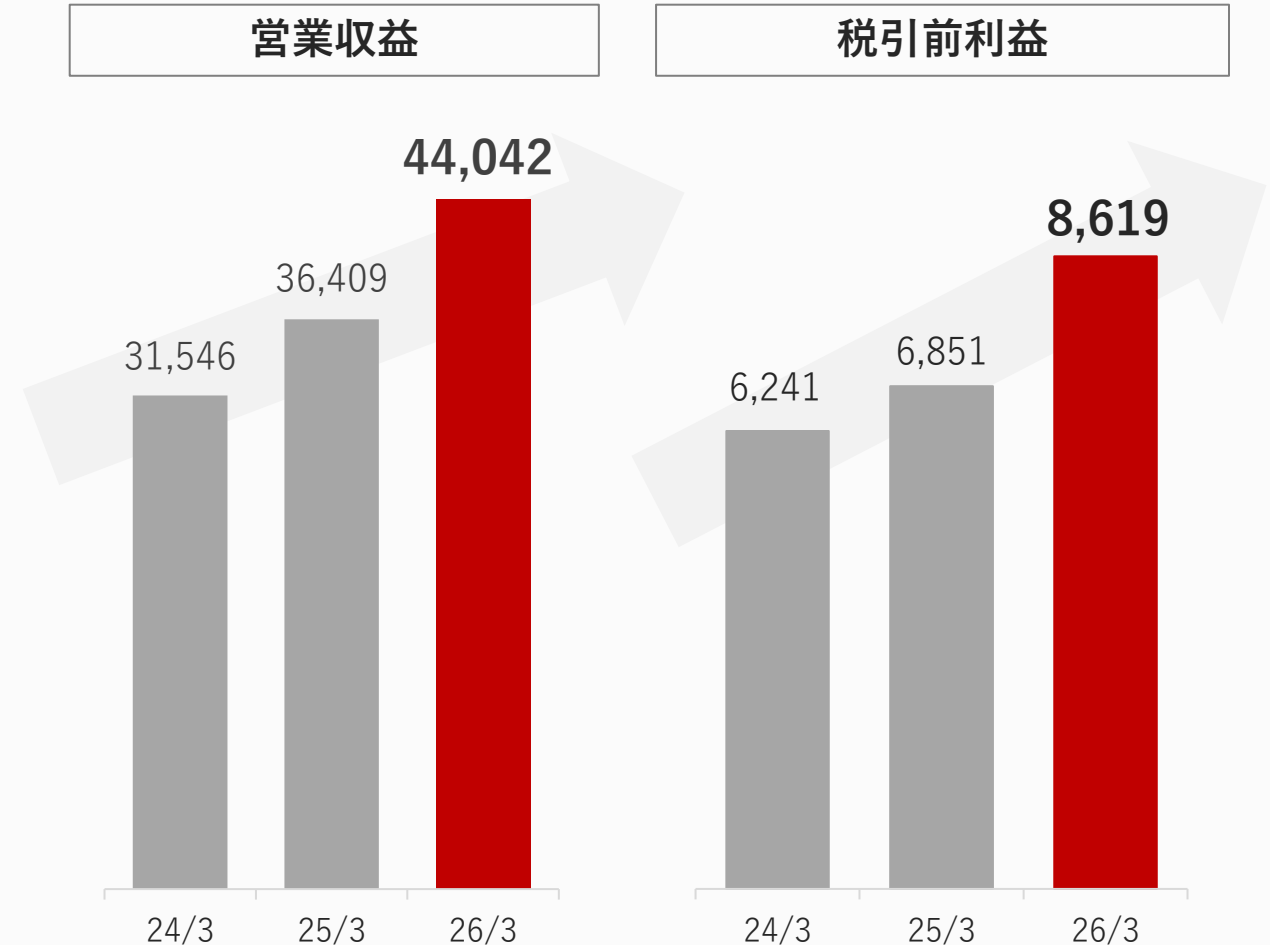
連結業績

(単位：百万円)



- ・ **営業収益**は期初計画を上回り**前中計の最終目標**である**440億円**に到達
- ・ **営業費用**は抑制策が奏功し**営業収益の伸び率**を下回る水準で着地
- ・ システム障害に伴う対応費用が収束し、上場来**9期連続増収増益**を達成

	25/3	26/3	前年比
営業収益	36,409	44,042	+21.0%
営業費用	29,594	35,644	+20.4%
営業利益	6,815	8,398	+23.2%
税引前利益	6,851	8,619	+25.8%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	4,651	6,069	+30.5%
基本的1株当たり 当期利益 (円)	122.61	157.22	+28.2%



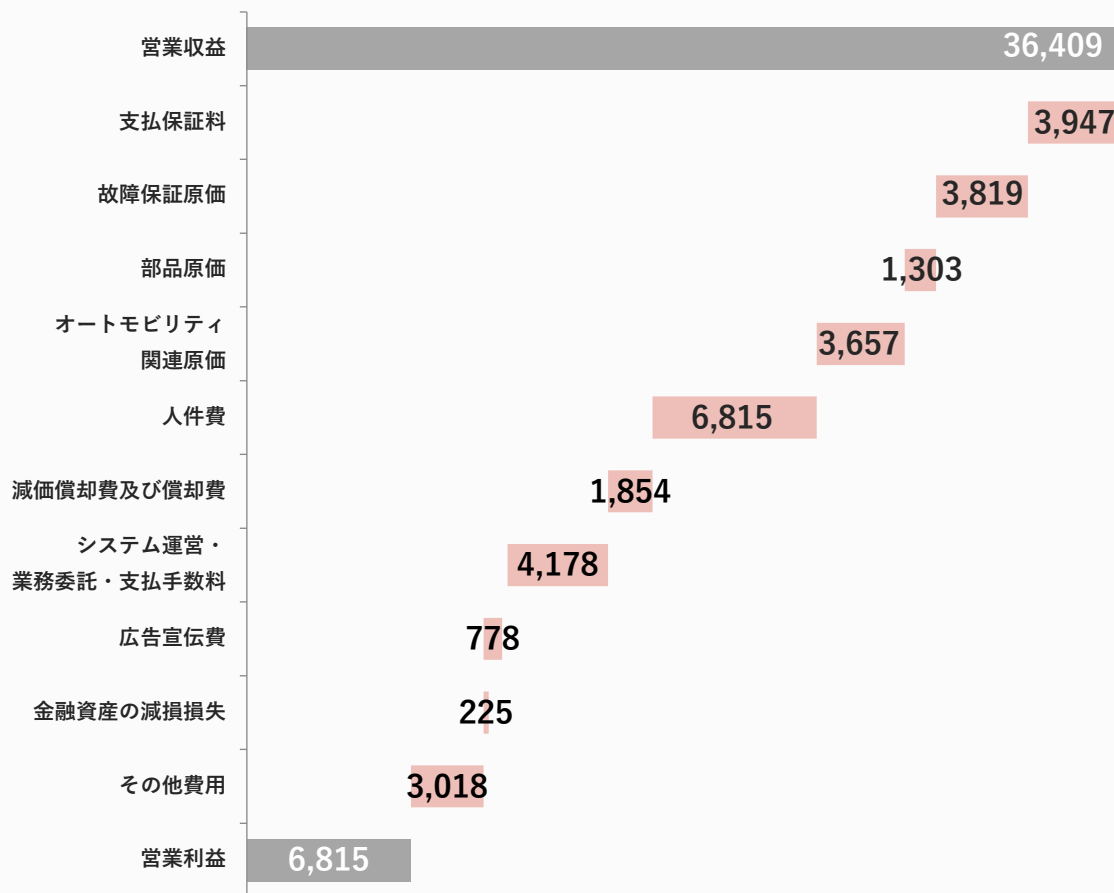
営業費用（内訳）の推移

(単位：百万円)

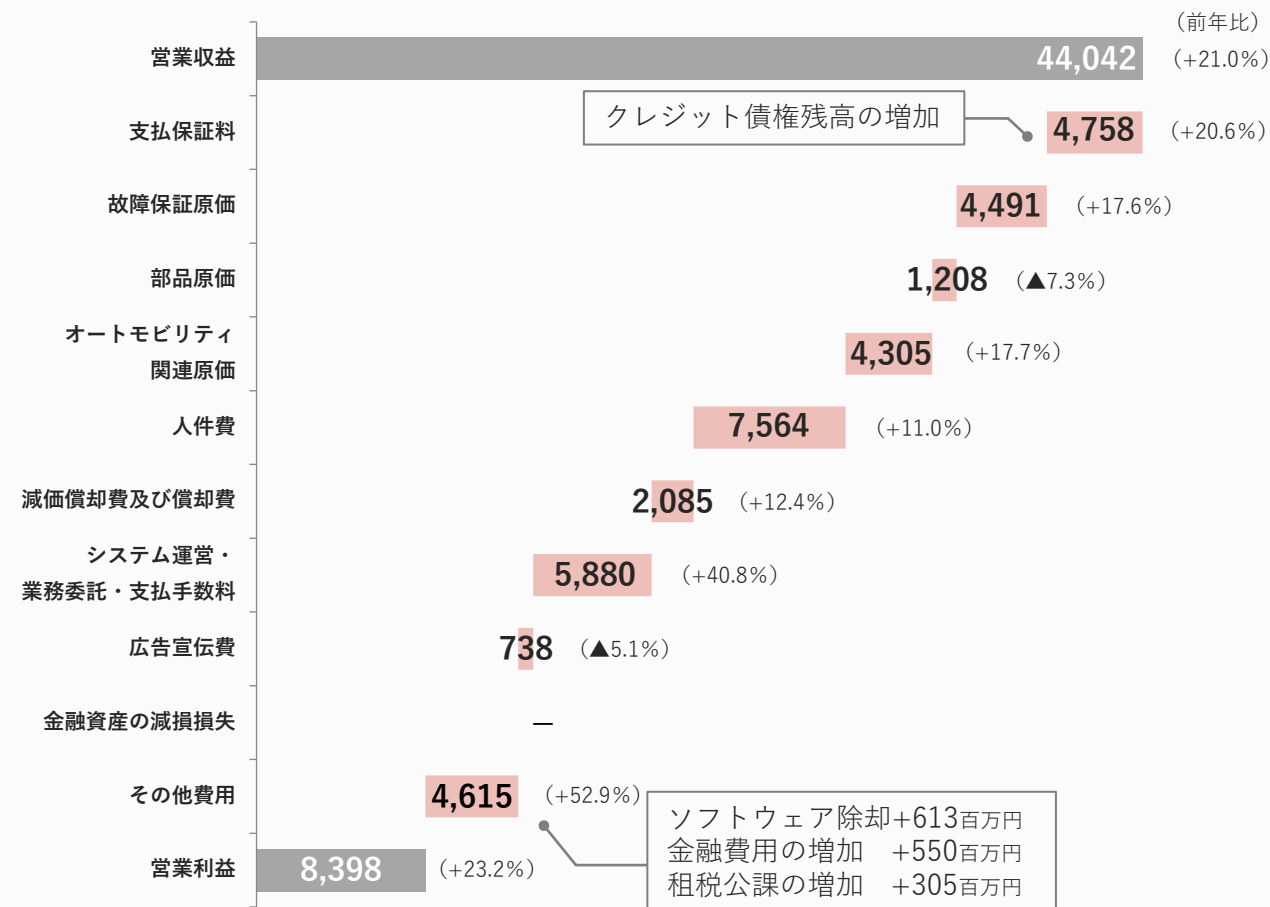


- 市場金利上昇、システム障害に伴う対応費用があるも、営業収益の伸びを下回る水準で着地

25/3 営業費用
29,594百万円



26/3 営業費用
35,644百万円 (前年比 +20.4%)





01 決算ハイライト

02 決算概要

03 ファイナンス事業

04 故障保証事業

05 オートモビリティサービス事業

06 カープレミアクラブ

07 2027年3月期 業績・配当予想

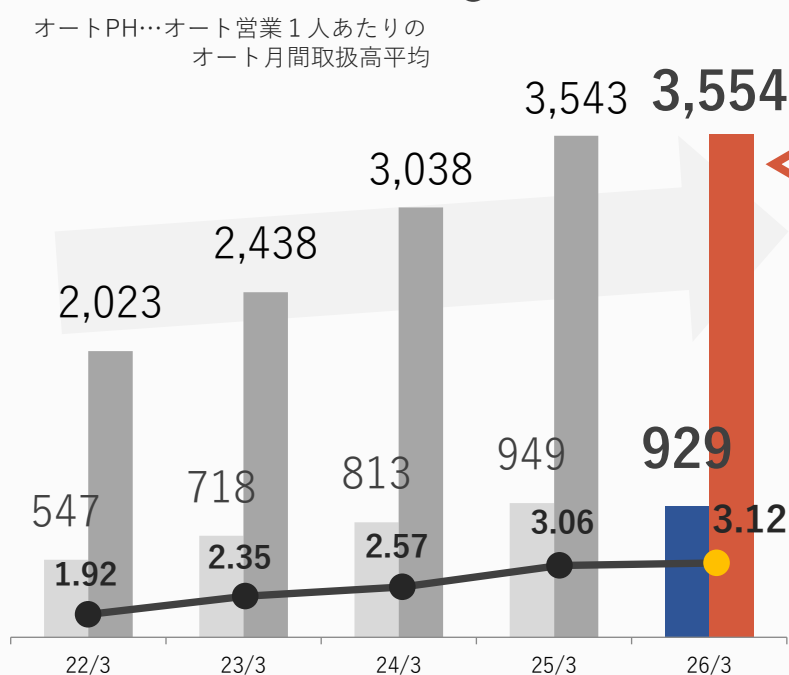
08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-

09 Appendix

- カープレミアクラブ会員の増加を背景に、**クレジット取扱高**は**着実に回復**(3Q単:▲4.8%⇒4Q単:▲2.1%)
進行期は、組織再編に伴う営業体制の整備による一層の効率化と成長率の早期回復を目指す
- 延滞債権残高率**は、システム障害による悪化から回復し、進行期中の**正常化**を見込む

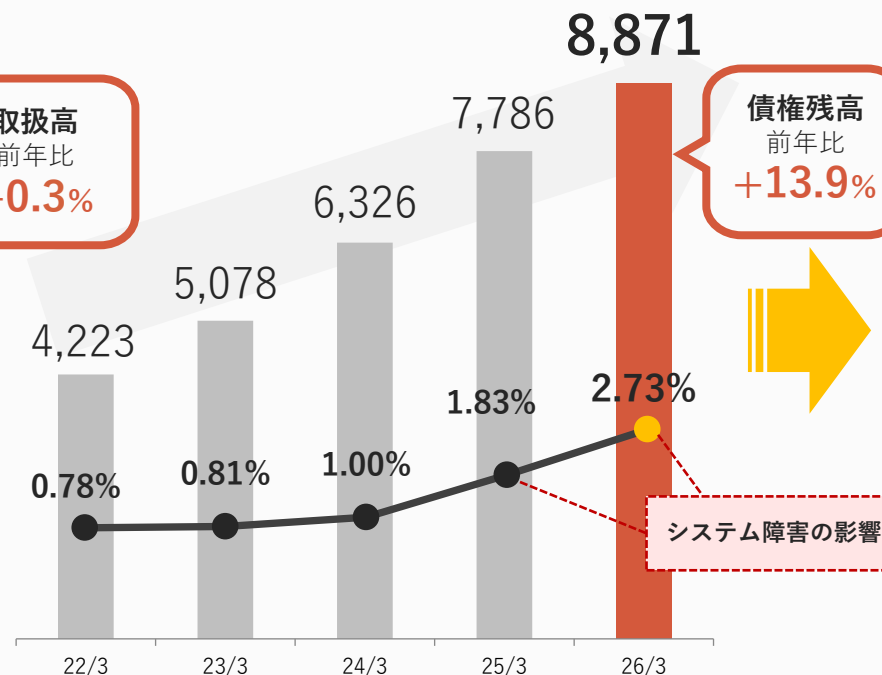
クレジット取扱高

クレジット取扱高 (単Q)
クレジット取扱高 (累計)
オートPH (単Q)
オートPH…オート営業1人あたりの
オート月間取扱高平均

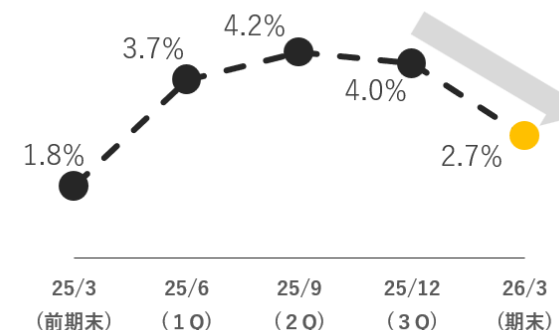


クレジット債権残高

クレジット債権残高
延滞債権残高率



延滞債権残高率の推移



(注) 1. クレジット取扱高とは、その期間で新たに締結したクレジット契約（エコロジークレジットを含む）・リース保証契約の合算値です。
2. 延滞債権残高率とは、当該期末時点のクレジット債権残高に対して、延滞月数が3ヵ月を超える債権及び特別債権（司法介入債権）の合計額が占める割合となります。

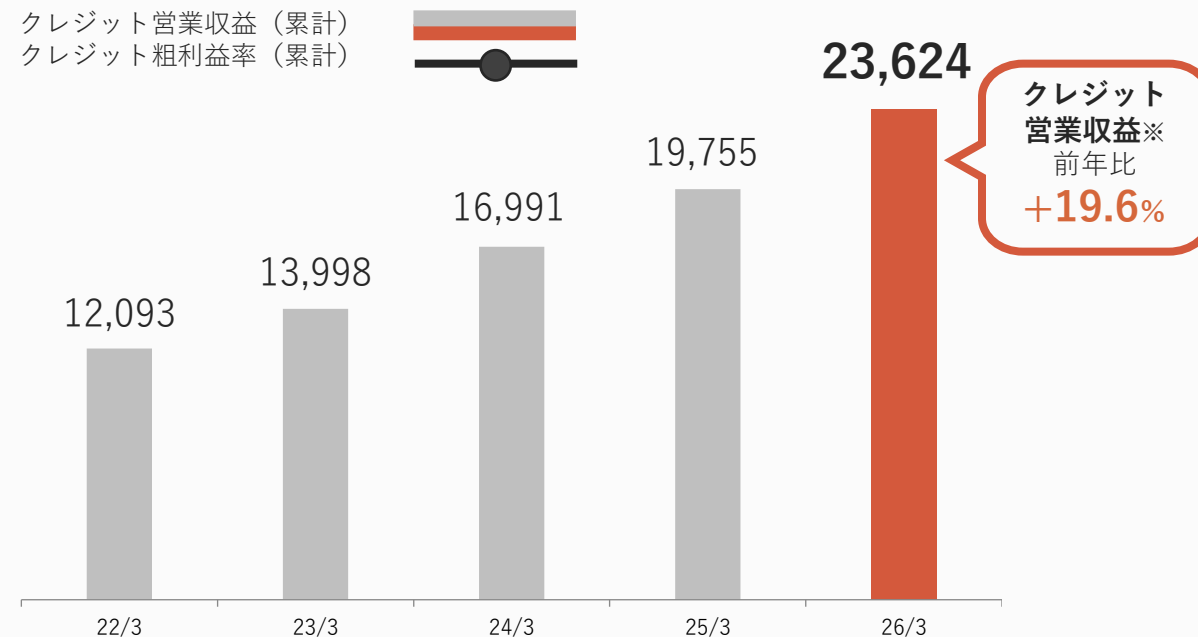
- 営業収益は前年比+23.1%と大幅に伸長
- 税引前利益は、システム障害に伴う対応費用の解消により前年比プラス成長へ（2Q前年比▲34.7%⇒4Q前年比+2.8%）
- システム障害に伴う対応費用の収束により、進行期は着実な成長を見込む

	25/3	26/3	前年比
営業収益	20,151	24,801	+23.1%
営業利益	4,570	4,735	+3.6%
税引前利益	4,526	4,651	+2.8%

営業収益と営業利益の伸び率差異要因

・ソフトウェアの除却（▲6億円）等が利益に影響しているため

クレジット営業収益（累計）
クレジット粗利益率（累計）



(※) クレジットにかかる営業収益を集計しております。



01 決算ハイライト

02 決算概要

03 ファイナンス事業

04 故障保証事業

05 オートモビリティサービス事業

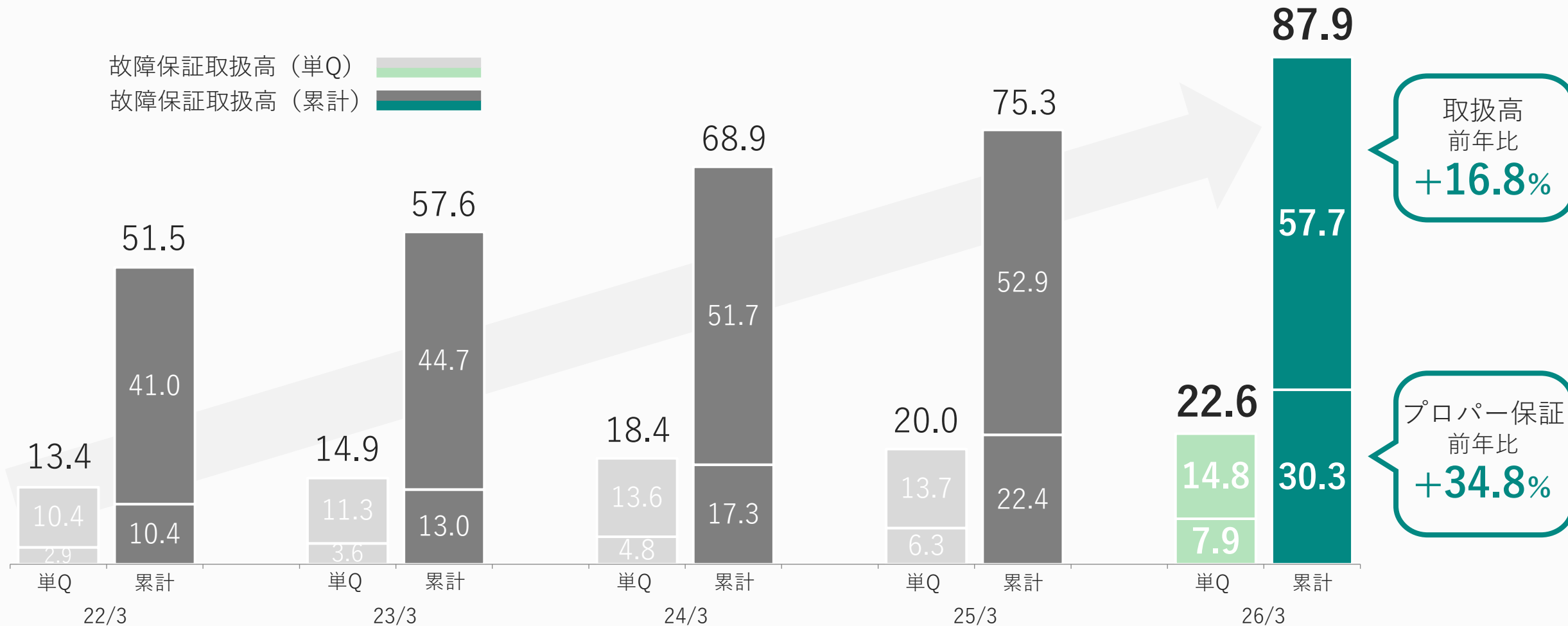
06 カープレミアクラブ

07 2027年3月期 業績・配当予想

08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-

09 Appendix

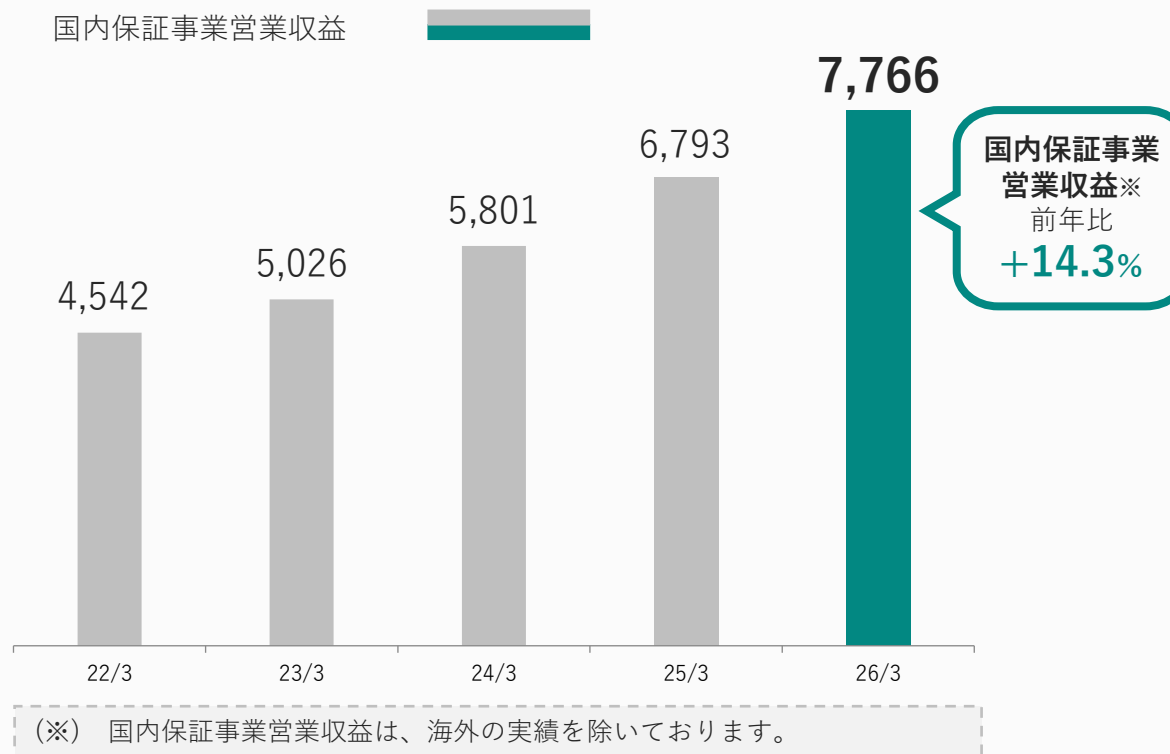
- 故障保証取扱高は着実な成長を継続し、前年比+16.8%の高水準で着地
- カープレミアクラブ会員の増加によりプロパー保証が前年比+34.8%と大幅に伸長し、商品構成の転換が一段と進展



(注) 故障保証取扱高とは、その期間で新たに締結した保証契約金額の総額となります。

- 営業収益、営業利益及び税引前利益は2桁成長を継続
- 故障保証原価はインフレにより増加傾向も、プロパー比率が高まり営業収益を上回る利益成長を堅持
- 今後はトップラインの更なる拡大を推進し、利益成長の加速を図る

	25/3	26/3	前年比
営業収益	6,986	8,010	+14.7%
営業利益	1,122	1,334	+18.9%
税引前利益	1,227	1,511	+23.2%

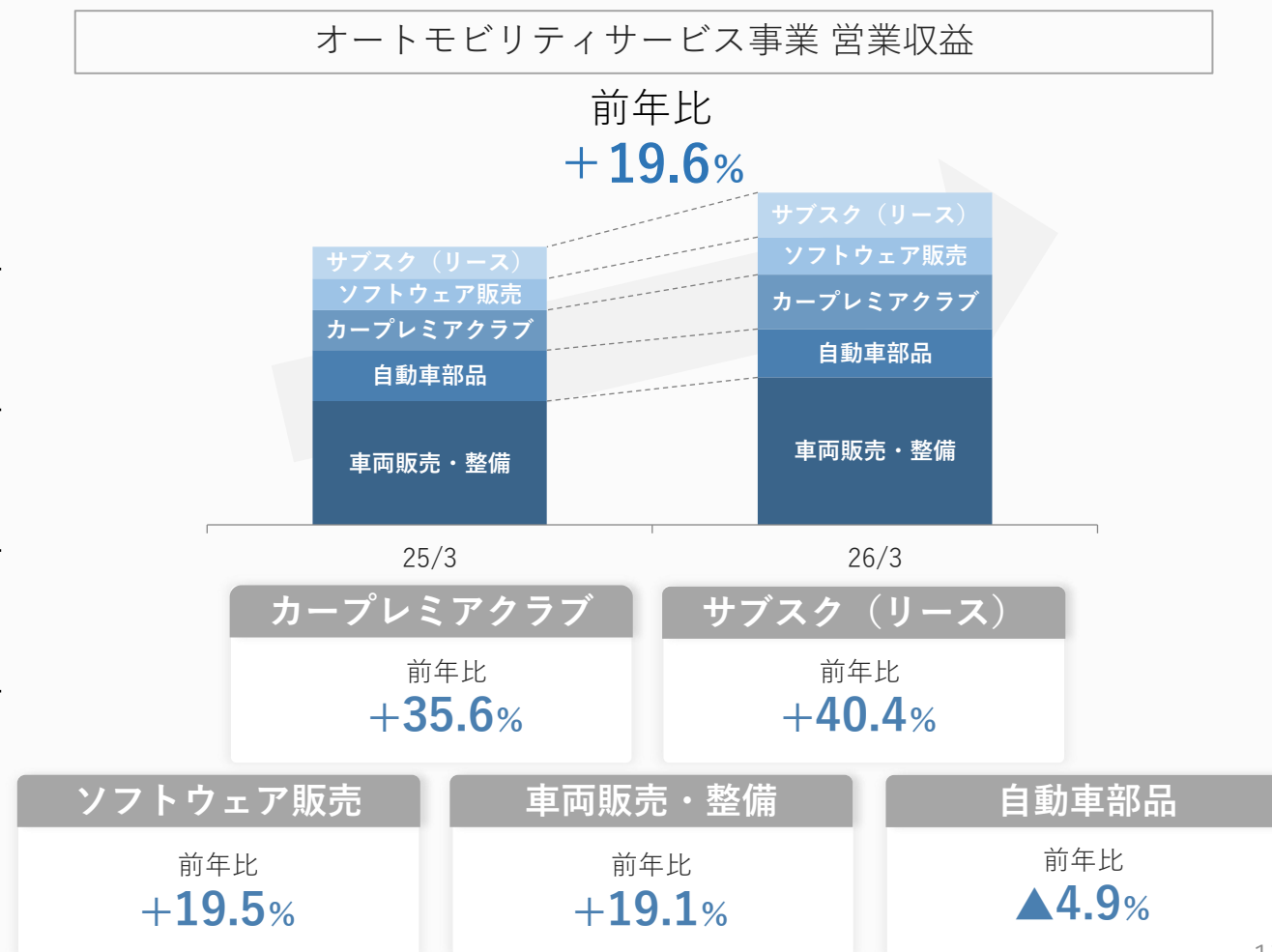




- 01 決算ハイライト
- 02 決算概要
- 03 ファイナンス事業
- 04 故障保証事業
- 05 オートモビリティサービス事業**
- 06 カープレミアクラブ
- 07 2027年3月期 業績・配当予想
- 08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-
- 09 Appendix

- **税引前利益**は前年比**+91.8%**と大幅増益を達成
- **カープレミアクラブ**会員の増加により、新中計の柱である**会費収益**が順調に**増加**
進行期においては会費収益、Churn Rate（解約率）を開示予定

	25/3	26/3	前年比
営業収益	9,254	11,066	+19.6%
営業利益	1,174	2,243	+91.1%
税引前利益	1,161	2,228	+91.8%

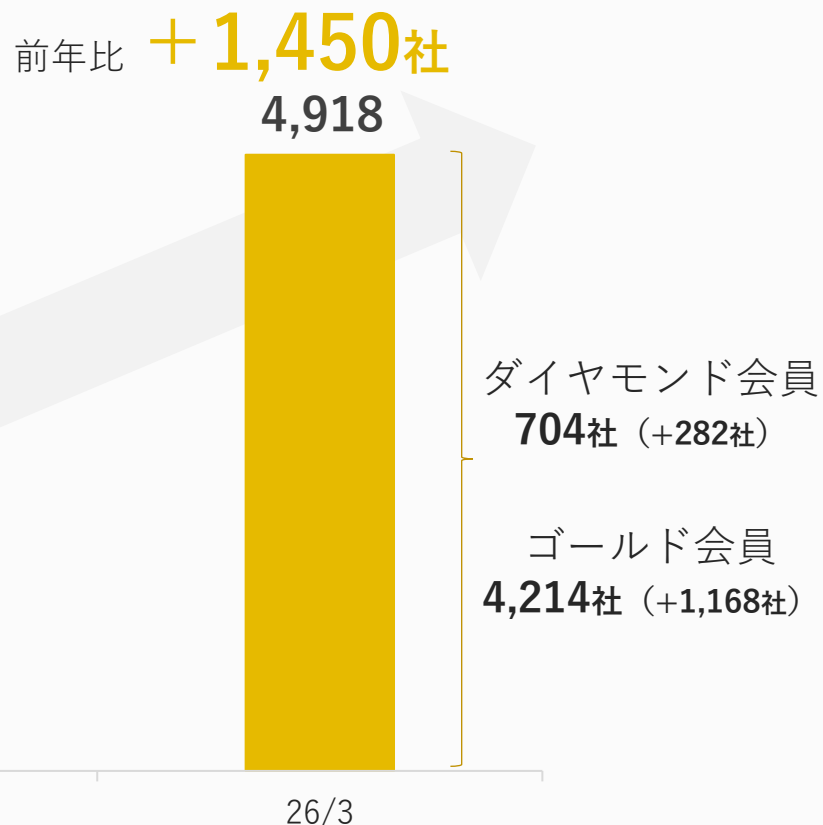




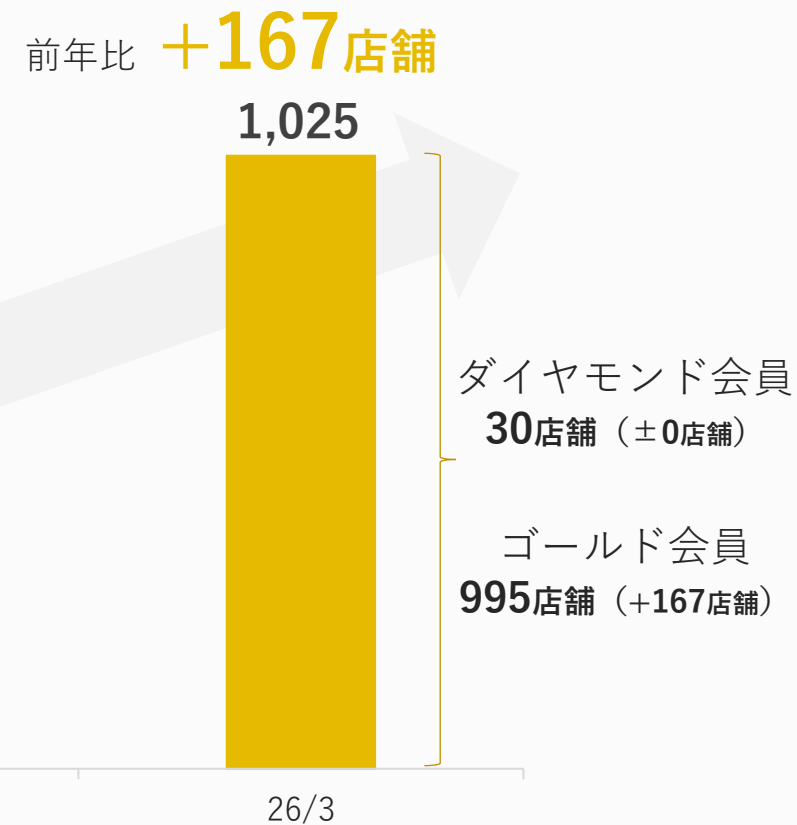
- 01 決算ハイライト
- 02 決算概要
- 03 ファイナンス事業
- 04 故障保証事業
- 05 オートモビリティサービス事業
- 06 カープレミアクラブ**
- 07 2027年3月期 業績・配当予想
- 08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-
- 09 Appendix

- カープレミアクラブの合計会員数は通期で**1,617社/店舗**の純増を記録し、**6,000社/店舗**に迫るネットワークへと成長
 今後は、拡大する会員基盤を活用し、各事業との更なるシナジーの創出とグループ全体の収益拡大を目指す

カープレミアディーラー (自動車販売店)



カープレミアガレージ (自動車整備工場)





01 決算ハイライト

02 決算概要

03 ファイナンス事業

04 故障保証事業

05 オートモビリティサービス事業

06 カープレミアクラブ

07 **2027年3月期 業績・配当予想**

08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-

09 Appendix

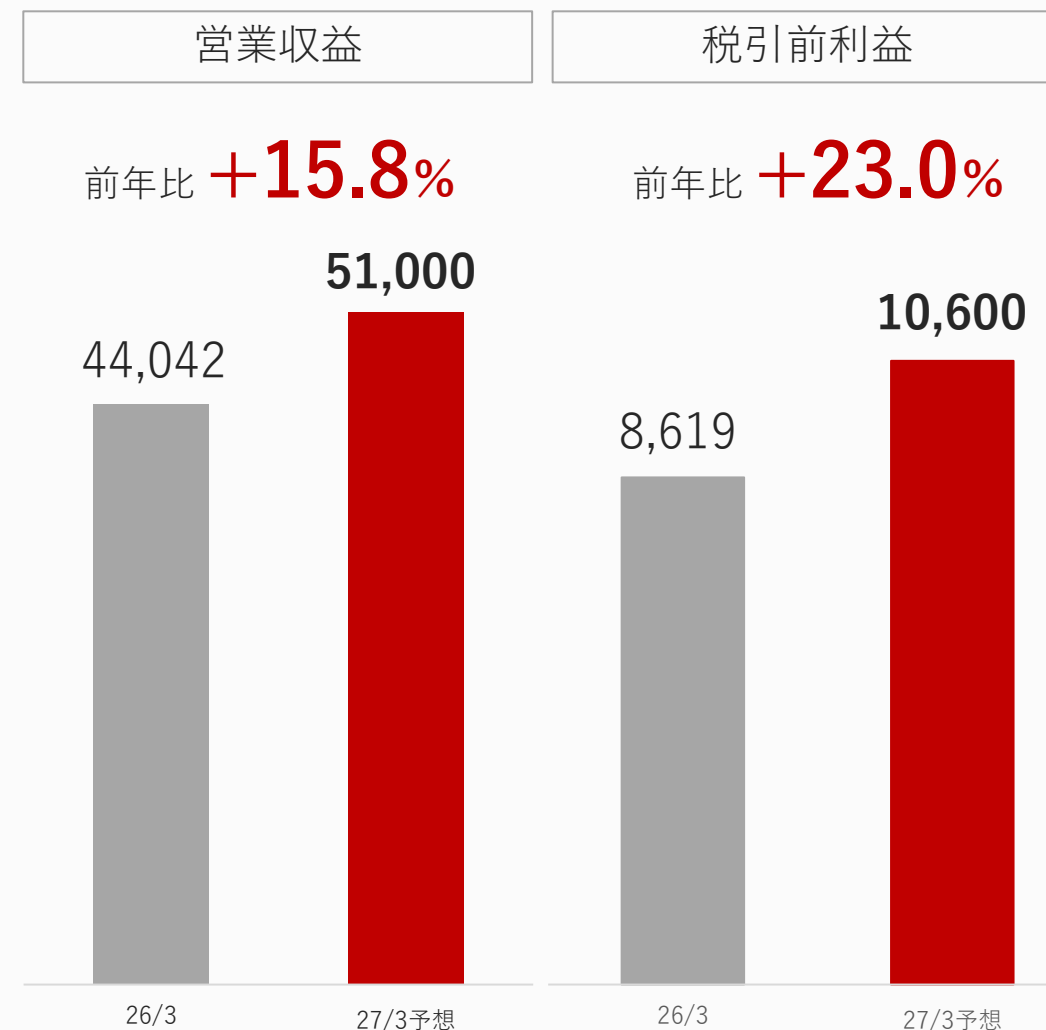
2027年3月期業績・配当予想

(単位：百万円)



- 営業収益**510億円**、税引前利益**106億円**、上場来**10期連続増収増益**を目指す
- 年間配当額は通期で**10円**を増配し年間**64円**、配当性向は**35.2%**の見込み

	2026年3月期	2027年3月期予想	
		前年比(増減)	前年比(率)
営業収益	44,042	51,000	+6,958 +15.8%
税引前利益	8,619	10,600	+1,981 +23.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,069	6,900	+831 +13.7%
基本的1株当たり 当期利益(円)	157.22	178.74	+21.52 +13.7%
年間配当額(円)	54	64	+10 —



(注) 上記の連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値から変動する可能性があります。



01 決算ハイライト

02 決算概要

03 ファイナンス事業

04 故障保証事業

05 オートモビリティサービス事業

06 カープレミアクラブ

07 2027年3月期 業績・配当予想

08 新 中期経営計画 -**C**hange&**P**rove 2030-

09 Appendix

中期経営計画「Change & Prove 2030」 サマリー

経営数値目標（2030年3月期）

営業収益	税引前利益	当期利益	PER	時価総額
840 億円 26/3比 +91%	210 億円 26/3比 +144%	140 億円 26/3比 +133%	22 倍 26/3実績 11倍	3,000 億円 26/3比 +343%

マテリアリティ/重要指標

Materiality	VISION 2030	主要KPI	30/3期 目標
<p>カプレミアクラブ会員組織の強化 会員組織の収益とサービスの両軸成長</p>	<p>オートモビリティエコシステムの完成</p> <p>Change & Prove - 変革への覚悟・唯一無二の証明 -</p>	<p>カプレミア会費収益 - 金利依存しないストック型収益への転換 -</p> <p>50億円</p>	
<p>事業者にとっての必須インフラ 高い集客力とサービス力で経営を支援</p>		<p>Churn Rate - 離れない経済圏の証明 -</p> <p>1.0%以下</p>	
<p>ユーザーの経済圏への取り込み 誰もが知っている・使いたいブランドへ</p>		<p>既存ダイヤモンド会員LTV - 1店舗あたりの深耕の証明 -</p> <p>2.5倍</p>	
<p>サービスを支えるIT強化とデータ戦略 業界内での圧倒的差別化を実現する源泉</p>			

▶詳細は[こちら](#)



01 決算ハイライト

02 決算概要

03 ファイナンス事業

04 故障保証事業

05 オートモビリティサービス事業

06 カープレミアクラブ

07 2027年3月期 業績・配当予想

08 新 中期経営計画 -Change&Prove 2030-

09 Appendix

社名	プレミアグループ株式会社
証券コード / 市場	7199 / 東京証券取引所市場プライム市場
設立	2015年5月25日 ※2007年 プレミア株式会社設立（旧社名：株式会社ジー・ワンクレジットサービス）
本社	東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラプレステージタワー
代表取締役社長	柴田 洋一
発行済株式数	40,710,663株 2026年3月末時点
資本金	1,817百万円 単体 / 2026年3月末時点
従業員数	899名 連結 / 2026年3月末時点 (※)臨時雇用者を除くグループ従業員数
グループ内容	国内及び海外※における各事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ファイナンス事業 ・故障保証事業 ・オートモビリティサービス事業 ・カープレミア(自動車販売店、自動車整備工場の会員組織運営) ※海外 (タイ王国、インドネシア共和国、フィリピン共和国等)

事業内容

- ・ プレミアグループは、自動車販売店や自動車整備工場の皆さまと一緒にお客様に豊かなカーライフを届けるオートモビリティ企業です

事業セグメント

ファイナンス事業

主な事業

- ・ オートクレジット
- ・ エコロジッククレジット
- ・ ショッピングクレジット
- ・ サービサー
- ・ ファイナンス事業の海外展開 (タイ、フィリピン)

主な取引先

- ・ 自動車販売店

故障保証事業

主な事業

- ・ 自動車の故障保証事業
- ・ 故障保証事業の海外展開 (タイ、インドネシア、フィリピン)

主な取引先

- ・ 自動車販売店、自動車整備工場

オートモビリティサービス事業

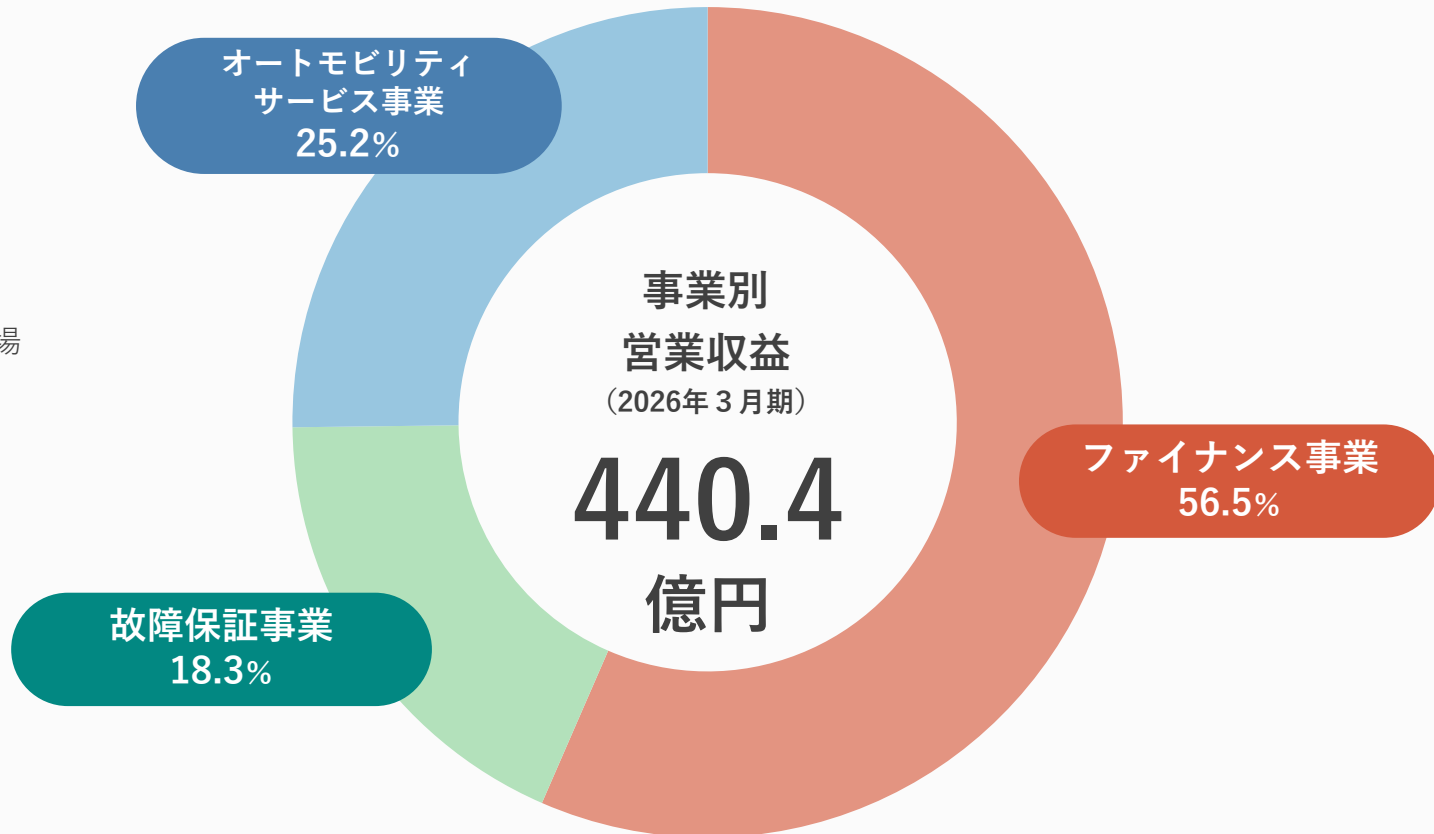
主な事業

- ・ 会員組織「カープレミアクラブ」の運営
- ・ 車両卸販売
- ・ 業務用ソフトウェア販売
- ・ オートリース
- ・ 自動車整備工場の運営
- ・ 国内外への中古パーツ販売

主な取引先

- ・ 自動車販売店、自動車整備工場

セグメント別ポートフォリオ



セグメント別業績一覧

(単位：百万円)



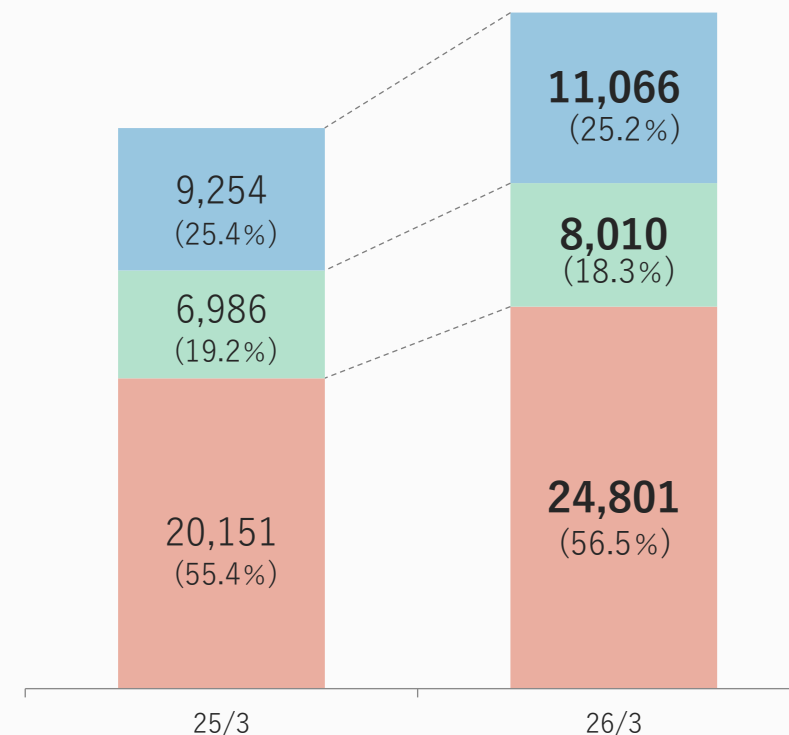
2026年3月期

営業収益 営業利益 税引前利益

ファイナンス事業	24,801 前年比 +23.1%	4,735 前年比 +3.6%	4,651 前年比 +2.8%
故障保証事業	8,010 前年比 +14.7%	1,334 前年比 +18.9%	1,511 前年比 +23.2%
オートモビリティサービス事業	11,066 前年比 +19.6%	2,243 前年比 +91.1%	2,228 前年比 +91.8%

営業収益（セグメント別ポートフォリオ）

■ ファイナンス ■ 故障保証 ■ オートモビリティサービス



カープレミアディーラー
オートクレジット割合※

前年比
+20.3ポイント

68.3%

有料会員の増加による
堅調な増加推移を維持

営業人員数

前年比
▲2名

96名

継続して営業人員1人当たりの
生産性（PH）の向上に注力
（仕組化や営業活動の効率化）

AI審査判定率

前年比
▲1.4ポイント

35.7%

審査の精度をさらに向上させ
審査時間の削減や判定の標準化を促進

	25/3 (2025年3月31日)	26/3.3Q (2025年12月31日)	26/3 (2026年3月31日)	前期末比	前Q比
資産の部					
現金及び現金同等物	17,159	29,004	26,111	+52.2%	△10.0%
金融債権	74,719	80,757	91,122	+22.0%	+12.8%
その他の金融資産	8,366	9,862	10,150	+21.3%	+2.9%
有形固定資産	5,396	4,895	5,046	△6.5%	+3.1%
無形資産	9,201	8,959	8,697	△5.5%	△2.9%
のれん	3,958	3,958	4,197	+6.0%	+6.0%
持分法投資	4,085	4,734	4,894	+19.8%	+3.4%
繰延税金資産	50	382	424	+746.1%	+11.0%
保険資産	42,130	36,323	32,681	△22.4%	△10.0%
その他の資産	19,924	12,149	15,642	△21.5%	+28.7%
資産合計	184,988	191,022	198,965	+7.6%	+4.2%
負債の部					
金融保証契約（※1）	81,245	58,159	56,913	△29.9%	△2.1%
故障保証前受収益（※2）	8,055	9,027	9,247	+14.8%	+2.4%
借入金	51,188	80,645	85,009	+66.1%	+5.4%
その他の金融負債	16,686	11,725	13,390	△19.8%	+14.2%
引当金	436	466	468	+7.3%	+0.5%
未払法人所得税	1,821	817	1,716	△5.7%	+110.2%
繰延税金負債	836	1,200	899	+7.5%	△25.1%
その他の負債（※3）	5,773	5,457	6,028	+4.4%	+10.5%
負債合計	166,039	167,494	173,670	+4.6%	+3.7%
資本の部					
親会社の所有者に帰属する持分					
資本金	1,700	1,801	1,817	+6.9%	+0.9%
資本剰余金	1,585	2,547	2,574	+62.4%	+1.1%
利益剰余金	17,949	20,196	22,204	+23.7%	+9.9%
自己株式	△ 3,046	△ 2,022	△ 2,303	△24.4%	+13.9%
その他の資本の構成要素	734	982	977	+33.1%	△0.5%
親会社の所有者に帰属する持分合計	18,923	23,505	25,270	+33.5%	+7.5%
非支配持分	26	23	24	△4.3%	+6.7%
資本合計	18,948	23,528	25,295	+33.5%	+7.5%
負債及び資本合計	184,988	191,022	198,965	+7.6%	+4.2%

将来収益（繰延収益）

全体
672億円
前年比 +8.1%

ファイナンス※1
570億円
前年比 +6.9%

故障保証※2
92億円
前年比 +14.8%

ソフトウェア事業・
カープレミアクラブ会費※3
10億円
前年比 +17.9%

(※) 1. 金融保証契約の一部を抜粋しております。
2. 故障保証前受収益と同額となります。
3. その他の負債の一部を抜粋しております。

PL (連結累計期間)

(単位：百万円)



連結累計期間	25/3 (2024年4月1日～ 2025年3月31日)	26/3 (2025年4月1日～ 2026年3月31日)	前年同期比
営業収益	36,409	44,042	+21.0%
営業費用	29,594	35,644	+20.4%
営業利益	6,815	8,398	+23.2%
持分法による投資利益	22	114	+421.0%
その他の金融収益	61	192	+215.5%
その他の金融費用	46	86	+84.3%
税引前当期（四半期）利益	6,851	8,619	+25.8%
法人所得税費用	2,203	2,543	+15.5%
当期（四半期）利益	4,648	6,075	+30.7%
当期利益の所属			
親会社の所有者に帰属する利益	4,651	6,069	+30.5%
非支配持分に帰属する利益	△3	6	△297.3%

PL (連結累計期間／営業収益・営業費用)

(単位：百万円)



連結累計期間	25/3 (2024年4月1日～ 2025年3月31日)	26/3 (2025年4月1日～ 2026年3月31日)	前年同期比
営業収益			
金融収益	17,659	20,337	+15.2%
故障保証収益	6,889	7,930	+15.1%
オートモビリティ関連売上	6,423	7,912	+23.2%
その他手数料売上	2,894	3,089	+6.7%
部品売上	1,690	1,611	△4.7%
金融資産の減損利得	-	1,959	-
保険履行収益	364	556	+52.5%
その他	490	649	+32.4%
合計	36,409	44,042	+21.0%

連結累計期間	25/3 (2024年4月1日～ 2025年3月31日)	26/3 (2025年4月1日～ 2026年3月31日)	前年同期比
営業費用			
金融費用	497	1,048	+110.6%
故障保証原価	3,819	4,491	+17.6%
オートモビリティ関連原価	3,657	4,305	+17.7%
支払保証料	3,947	4,758	+20.6%
部品原価	1,303	1,208	△7.3%
金融資産の減損損失	225	-	-
従業員給付費用	6,629	7,400	+11.6%
減価償却費及び償却費	1,854	2,151	+16.0%
支払手数料	1,438	1,685	+17.2%
租税公課	1,101	1,406	+27.7%
システム運営費	1,134	1,909	+68.4%
業務委託料	933	1,356	+45.3%
その他営業費用	3,057	3,928	+28.5%
合計	29,594	35,644	+20.4%

PL (連結会計期間)

(単位：百万円)



連結会計期間	25/3.4Q (2025年1月1日～ 2025年3月31日)	26/3.3Q (2025年10月1日～ 2025年12月31日)	26/3.4Q (2026年1月1日～ 2026年3月31日)	前年同期比	前Q比
営業収益	8,980	10,479	12,676	+41.2%	+21.0%
営業費用	8,174	8,373	9,940	+21.6%	+18.7%
営業利益	806	2,106	2,736	+239.6%	+30.0%
持分法による投資利益	16	5	31	+90.0%	+475.4%
その他の金融収益	3	67	△7	△320.8%	△111.0%
その他の金融費用	22	11	38	+78.1%	+253.3%
税引前当期（四半期）利益	804	2,167	2,721	+238.6%	+25.6%
法人所得税費用	268	694	711	+165.7%	+2.6%
当期（四半期）利益	536	1,474	2,010	+275.0%	+36.4%
当期利益の所属					
親会社の所有者に帰属する利益	540	1,472	2,008	+271.9%	+36.4%
非支配持分に帰属する利益	△4	2	2	△140.9%	△6.2%

PL (連結会計期間／営業収益・営業費用)

(単位：百万円)



連結会計期間	25/3.4Q (2025年1月1日～ 2025年3月31日)	26/3.3Q (2025年10月1日～ 2025年12月31日)	26/3.4Q (2026年1月1日～ 2026年3月31日)	前年同期比	前Q比
営業収益					
金融収益	4,686	5,240	5,210	+11.2%	△0.6%
故障保証収益	1,796	2,021	2,098	+16.8%	+3.8%
オートモビリティ関連売上	1,789	1,774	2,608	+45.8%	+47.0%
その他手数料売上	590	806	849	+43.8%	+5.3%
部品売上	351	354	343	△2.4%	△3.2%
金融資産の減損利得	△ 523	124	1,064	△303.6%	+755.3%
保険履行収益	200	-	301	+50.2%	-
その他	90	159	202	+124.9%	+27.4%
合計	8,980	10,479	12,676	+41.2%	+21.0%

連結会計期間	25/3.4Q (2025年1月1日～ 2025年3月31日)	26/3.3Q (2025年10月1日～ 2025年12月31日)	26/3.4Q (2026年1月1日～ 2026年3月31日)	前年同期比	前Q比
営業費用					
金融費用	145	274	307	+111.7%	+12.1%
故障保証原価	908	1,144	1,180	+29.9%	+3.1%
オートモビリティ関連原価	1,080	873	1,499	+38.7%	+71.7%
支払保証料	1,069	1,212	1,235	+15.6%	+1.9%
部品原価	273	283	243	△11.0%	△14.1%
金融資産の減損損失	225	-	-	-	-
従業員給付費用	1,703	1,829	1,951	+14.5%	+6.7%
減価償却費及び償却費	515	544	530	+2.9%	△2.5%
支払手数料	359	394	504	+40.2%	+27.9%
租税公課	322	337	368	+14.3%	+9.1%
システム運営費	354	386	317	△10.4%	△17.9%
業務委託料	280	326	317	+13.2%	△3.0%
その他営業費用	941	771	1,491	+58.3%	+93.4%
合計	8,174	8,373	9,940	+21.6%	+18.7%



本資料に掲載されているIR情報は、プレミアグループ株式会社及び関係会社（以下当社）の財務情報、経営情報等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。本資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績の見通し等は、将来の予測等に関する情報を含む場合があります。これらの情報は現在入手可能な情報に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等はこれらの種々の要素によって変動する可能性があり、当社は本資料の情報を使用したことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。本資料に情報を掲載する際には、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、当社は事由の如何を問わず一切責任を負うものではないことをあらかじめご了承ください。本資料に含まれる著作物は、著作権法により保護されており、それらを無断で複製、改編、翻訳、頒布、実演または展示することは禁止されております。本資料への情報の掲載は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定はご自身のご判断で行うようお願いいたします。